

令和7年度 平生町一般廃棄物処理実施計画

1 計画の期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

2 処理する廃棄物の種類

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第2条に規定する一般廃棄物

3 処理区域

平生町全域とする

4 要処理量

種 別	処 理 量	備 考
ごみ	4,410 t/年	内訳【①可燃ごみ 3,896t②不燃ごみ 514t】
し尿及び浄化槽汚泥	4,580 kℓ/年	

5 処理計画

(1) 家庭ごみの収集・運搬計画

ア. 定期収集

ごみの種類	該当するごみ	収集方法	実施主体	収集回数	排出場所
可燃ごみ (焼却処理するごみ)	紙くず、水くず プラスチック など	指定のごみ袋に入れて収集	委託	週2回	ごみステーション
不燃ごみ (焼却処理しないごみ)	ガレキ、ガラス、陶器 など	指定のごみ袋に入れて収集(※1)	委託	月1回	ごみステーション
資源ごみ (資源化するごみ)	ペットボトル、缶、ビン、古紙、古着 など	指定のごみ袋に入れて収集(※2)	委託	月1回	ごみステーション
(※1) 収集作業に危険を伴うもの(ガラスの破片)など、別に排出方法をしている品目がある。 (※2) 古紙など、別に収集方法を指定している品目がある。					

イ. 直接搬入

ごみの種類	該当するごみ	搬入方法	処理費用	搬入場所
可燃ごみ	紙くず、プラスチック など	施設内の決められた場所に排出 搬入量は計算により測定	有料(重量別に設定)	周東環境衛生組合清掃センター
不燃ごみ・資源ごみ	ガレキ、陶器、 缶、古紙、家電製品 など	施設内の決められた場所に排出 搬入量は計算により測定	無料(※3)	熊南総合事務組合資源活用センター
(※3) 事業系一般廃棄物は有料。				

ウ. 拠点回収

該当するごみ	持ち込み方法	処理費用	拠点場所
食品トレイ	町内の決められた場所に持ち込み	無料	<ul style="list-style-type: none"> ・平生町役場 ・地域交流センター (平生まち・むら、宇佐木、堅ヶ浜、大野、曾根、佐賀、尾国)
小型家電	町内の決められた場所に持ち込み(PC類は役場で回収)	無料	<ul style="list-style-type: none"> ・平生町役場 ・地域交流センター (平生まち・むら、大野、曾根、佐賀)

6 中間処理

(1) 可燃ゴミ

ア. 可燃ごみ処理施設

名 称	周東環境衛生組合清掃センター
処 理 区 域	平生町、柳井市、上関町、田布施町
所 在 地	山口県柳井市南浜4丁目5番13号
炉 形 式	全連続燃焼式焼却炉【平成12年4月から】
焼 却 能 力	138 t /24h(69t/24h×2 炉) 【平成12年4月から】
供 用 開 始	昭和61年10月
敷 地 面 積	13,000 m ²
延 べ 床 面 積	工場棟 1,989 m ²
	管理棟 418 m ²
	車庫等 290 m ²

イ. 可燃ごみの処理計画量

内 訳	年間処理計画量 (t/年)
家庭ごみ	2,596
事業ごみ	1,300
合 計	3,896

①

(2) 不燃ごみ

ア. 不燃ごみ処理施設

名 称	熊南総合事務組合資源活用センター
処 理 区 域	平生町、田布施町
所 在 地	山口県熊毛郡平生町大字曾根 433 番地の 3
選別・保管品目	缶類、金属品、ビン類、ガラス類、ペットボトル、古紙・古着類、ガレキ類
処 理 能 力	選別処理機(缶・ビン) 4.9t/5h、圧縮機(ペットボトル) 250～300 kg/h
供 用 開 始	平成 9 年 4 月

イ. 不燃ごみの処理計画量

項 目	年間処理計画量 (t/年)
家庭ごみ	494
事業ごみ	20
合 計	514

②

7 最終処分施設

名 称	熊南総合事務組合資源活用センター
処 理 区 域	平生町、田布施町
所 在 地	山口県熊毛郡平生町曾根 433 番地の 4、433 番地の 6
埋 立 開 始 年 度	昭和 56 年度
埋 立 総 面 積	10,163 m ²
埋 立 総 容 量	37,953 m ³
埋 立 方 式	サンドイッチ方式

8 し尿及び浄化槽汚泥

(1) 収集方法、収集体制

収集方法	汲み取り式
収集業者(担当地区)	有限会社ひらお(平生・大野地区) 朝日衛生社(曾根・佐賀地区)

(2) 中間処理施設

名 称	周東環境衛生組合衛生センター
所 在 地	山口県柳井市神代 2805 番地 1
処 理 能 力	120 kℓ/日
処 理 方 法	標準脱窒素処理法 硬度処理法(凝集沈殿、砂ろ過、オゾン脱色)
稼 働 年 月	昭和 57 年 4 月

(3) 最終処理施設

名 称	周東環境衛生組合衛生センター
所 在 地	山口県柳井市神代 2805 番地 1
処 理 方 法	焼却、セメント化

(4) 排出量

項 目	年間排出量 (kl/年)
し尿量	713
浄化槽汚泥量	2,936
佐賀地区浄化センター汚泥量	931
計	4,580